

# 2021年度 事業計画書

期間：2021年4月1日～2022年3月31日

一般社団法人 B-BALLY'd

代表理事 須田将広

<法人事業全体として、2021年度の計画は2022年度の円滑活動につなげる内容にする>

- 定期練習会の月4回開催の更なる定着化（継続）
- オンラインコンテンツ【ビバリードスキルチャレンジオンライン】の新設（新規）
- ビバリード専属のコーチ及び手話通訳者の確保と育成（継続）
- SNSやビラ配布など、広い情報発信の準備・拡張（継続）
- ビバリード主催の外部クリニックの拡張（継続）
- 寄付金集めやスポンサー確保（継続）
- 枚方市障害者社会参加促進事業スポーツ講習会へ協力（継続）

## 1. 育成事業

- a) 定期練習会を月4回で開催する
  - i. 拠点である枚方市以外の実施場所を増やす（京都、大阪、奈良）
  - ii. 可能な限り、障害者施設の利用を増やす
  - iii. 状況に応じて、Zoom オンライン講習会の回数を増やす
  - iv. 状況に応じて、クロストレーニングの回数を増やす
- b) 広報活動
  - i. ホームページの更新、記事を投稿
  - ii. 広報アンバサダーによる SNS 発信
  - iii. 会員数40人以上が目標
- c) オンラインコンテンツ
  - i. ビバリードスキルチャレンジオンラインの年度内実施の準備
  - ii. ランク設定や目標達成へのモチベーションをどう作るかなどの準備
- d) ビバリードの専属コーチ、専属手話通訳者の確保と育成
  - i. 専属コーチのJBA公認コーチライセンス（C級）の取得援助
  - ii. 専属コーチの障害者スポーツ指導員及びコーチのライセンスの取得援助
  - iii. 上記以外のコーチングセミナーへ派遣（参加費、交通費、手話通訳費用を支給）
  - iv. 手話通訳セミナーへ専属手話通訳者を派遣（参加費、交通費を支給）
  - v. 別途、今年度中に規約を制定して、来年度以降の実現に向けて準備を進めていく
- e) 枚方市障害者社会参加促進事業スポーツ講習会へ協力
  - i. 今年度の枚方市イベントに参加する（詳細は別途）
- f) 体験会の開催
  - i. 会員数を増やすための活動の一環
  - ii. 遠方からの参加者が来やすくするため、休日の体育館を活用する

## 2. 活動資金

- a) 募金
  - i. 2021年7月1日以降、繋がる募金に申し込む（設立1年以上が条件のため）
  - ii. 障害者施設などに募金箱を設置する
- b) スポンサー
  - i. 北河内周辺の企業などに団体の説明と活動のビラ作成、スポンサー集めを実施
  - ii. 障がい者向けCSRを重視している企業に積極的に連絡を取る
- c) 助成金
  - i. 各助成金団体の募集期間を確認しながら、積極的に申し込みを実施する
  - ii. 実績の積み重ねがわかるように常に情報を発信する（ホームページ、SNS など）
- d) その他
  - i. 北河内周辺にある市役所、教育委員会など含む主要企業へ後援を依頼

以上